

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	市民文化スポーツ局 安全・安心都市整備課
評価対象期間	25年4月1日～26年3月31日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立交通安全センター	施設類型	目的・機能
			I	— ⑤
	所 在 地	小倉北区井掘五丁目1番1号		
	設置目的	交通安全に関する知識の普及および交通安全思想の高揚を図る。		
利用料金制		<input type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制 <input type="checkbox"/> インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無		
指定管理者	名 称	特定非営利活動法人タウンモービルネットワーク北九州		
	所 在 地	小倉北区浅野二丁目14番2号		
指定管理業務の内容		1 交通安全センターの維持管理 2 交通安全センターに配置する自転車の貸出し等 3 自動車、自転車車庫の維持管理 4 施設内における警備、監視 5 施設内の展示物、備品等の管理 6 施設内における交通安全教室の開催 7 施設外（保育園、幼稚園、小学校等）における交通安全教室の開催 8 施設の特徴を生かした交通安全イベントの実施		
指定期間		21年4月1日～26年3月31日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント							
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み							
(1) 施設の設置目的の達成							
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。							
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。							
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。							
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。							
[所見]							
① 平成25年度事業は計画通り実施され、参加者や関係者等から高い評価を受けている。							
◇ 自転車運転免許証制度の推進							
交通ルールや安全運転知識に関する講習会を受講後、学科と実技の試験合格者に運転免許証を交付するもので、市や警察など各関係機関と連携し、主に、小学校高学年を対象に実施している。							
交付者数 21年度:455人、22年度:182人、23年度:188人、24年度:458人、25年度:457人							
◇ 交通安全教室の開催							
平成25年度の交通安全教室の開催回数は、園内教室が432回（前年度比3回減）、園外教室が169回（前年度比8回減）となっている。							
○ 教室の開催回数							
区分		I期		II期			
		H20	H21	H22	H23	H24	H25
目標（80%up）		-	-	-	-	646	646
実績	園内教室(回)	267	304	338	408	442	432
	園外教室(回)	92	104	118	138	177	169
	計(回)	359	408	456	546	619	601
達成率（%）		-	-	-	-	95.8%	93.0%
② 入園者は前年度と比較して約3,800人増加している。また、21年ぶりに20万人を超過結果となり、過去最高の入園者数を記録した。							
これは、チャイルドシート付き電動アシスト自転車の追加導入（計2台）、補助バーの付いた三輪車が追加導入（計8台）された事により、以前は利用が出来なかった乳幼児も利用が可能になり増加した事などが考えられる。（3歳以下の入園者数は前年比14.7%増加6,216人）							

また、入園者数は、天候の影響や駐車場の課題（北九州パレスと共有のため、土・日・祝日は午前中の早い時間帯で満車）等があるため限界に近いところまできており、利用者の少ない平日における高齢者などの利用促進に重点を置く取組みが必要である。

○ 目標値に対する比較(入園者等)

区分		I 期	II 期				
		H20	H21	H22	H23	H24	H25
目標		-	195,400	205,100	210,100	215,100	225,100
実績	入園者(人)	173,102	197,658	170,125	184,682	198,395	206,748
	園外教室受講人員(人)	9,629	10,190	9,905	11,443	13,991	13,618
	計(人)	182,731	207,848	180,030	196,125	212,386	220,366
達成率(%)		-	106.4%	87.8%	93.3%	98.7%	97.9%

○ 自転車の貸出し台数

区分		I 期	II 期				
		H20	H21	H22	H23	H24	H25
目標 (23%up)		-	-	-	-	101,000	101,000
実績	自転車貸出し台数	82,215	99,620	85,467	92,370	100,973	98,906
	(1日あたり)	(271)	(330)	(283)	(306)	(330)	(305)
達成率(%)		-	-	-	-	100.0%	97.9%

○ 開園日数

荒天率：開園日のうち、降雨、積雪日数の割合

年度	H21	H22	H23	H24	H25
開園日数	302	302	302	306	305
荒天率 (%)	23.5%	24.2%	29.1%	25.5%	26.8%

③ 該当なし

④ 広報活動については、「市政だより」への掲載をはじめ、毎月発行の「交通だより」や、WEBブログ「交通公園の1日」等で積極的に情報提供をしている。また、保育園（所）へ出向いての広報や、近隣自治会での回覧板を活用した広報など、様々な形で行っている。

## (2) 利用者の満足度

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

### [所見]

#### ① 利用者アンケートの結果

「指導員の対応」では、非常に満足、満足をあわせて 88.4%

「今後も利用したいか」では、利用したいが 93.3%といずれも非常に高い水準である。

指導員の対応	H21	H22	H23	H24	H25
非常に満足	36.2%	54.2%	49.7%	47.8%	42.7%
満足	54.2%	41.2%	43.6%	39.5%	45.7%
不満	3.9%	0.9%	0%	0%	0.7%
無回答	5.4%	3.7%	6.7%	12.4%	11.0%

今後も利用したいか	H21	H22	H23	H24	H25
利用したい	86.0%	87.0%	93.3%	82.7%	93.3%
どちらとも言えない	2.0%	2.3%	0.7%	1.0%	0.3%
利用したくない	0%	0.7%	0%	0%	0%
無回答	12.0%	10.0%	6.0%	16.3%	6.3%

②③ 園内に「ご意見箱」を設置して市民からの意見や苦情を的確に把握し、サービス向上に反映させている。例：自動販売機の設置

④ 「市政だより」への掲載をはじめ、毎月発行の「交通だより」や、WEBブログ「交通公園の1日」にて随時情報提供をしている。また、保育園（所）へ出向いての広報（16件）や、近隣自治会での回覧板を活用した広報など様々な形で行っている。

⑤ 職員の指導力等の向上を図るため、職員全員に自転車安全教育指導者資格を取得させている。また、利用者本位の接遇研修を実施している。

## 2 効率性の向上等に関する取組み

### (1) 経費の低減等

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

### [所見]

①③ パートの雇用や市民ボランティアの協力により人件費の低減を図っている。

② 清掃、警備、設備保守業務の再委託については、類似業務の一括発注や複数の業者から見積を徴するなど経費削減に努め、適切な水準で実施されている。

区分	H21	H22	H23	H24	H25
収入（管理運営委託料）	27,350	27,371	27,350	27,350	27,350
収支（繰越）	25	141	67	▲ 711	150
支出（事業費）	27,325	27,230	27,283	28,061	27,198
事業費のうち人件費	22,147	20,834	21,998	22,558	21,214
事業費のうち委託料	1,315	1,428	1,403	1,439	1,541
その他事業費	3,863	4,968	3,882	4,064	4,443
利用者1人あたりの 実質事業費（単位 円）	131	150	139	135	131

## （2）収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

### 【所見】

① 該当なし

## 3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み

### （1）施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。

② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。

③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

### 【所見】

① 来場者の多い土・日・祝日に多く人員配置するなど業務量に応じた体制としている。

② 職員全員に自転車安全教育指導資格を取得させ、職員の資質向上を図っている。

③ 学校、警察、老人クラブなど地域関係機関等と協力し、交通教室など各種事業を実施している。

### （2）平等利用、安全対策、危機管理体制など

① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。

② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。

③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。

④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。

⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。

⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。

⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

**【所見】**

- ① 利用申込書等から得た個人情報、施錠可能なキャビネット等に確実に収納し原則として事務室からの持ち出しを禁止している。
- ② 申込みの受付は先着順とし、平等な利用に配慮している。
- ③ 該当なし
- ④ 収支の内容を確認したところ、不必要な支出など不適切な点は認められない。
- ⑤ 園内の施設・設備等について、毎日、目視等による安全点検を実施し、園内の事故防止に努めている。
- ⑥ 事務室に緊急連絡先を掲示し、緊急時の対応を職員に徹底している。
- ⑦ 子どもが怪我をした場合や災害など発生した場合のマニュアルを作成し、職員に周知させている。

**【総合評価】**

**【所見】**

- 1 家族で楽しく学べるイベント等を継続して実施するとともに、幼稚園・保育所へ出向いての交通安全指導の利用促進活動、効果的な広報に努めるなど新規・再来場を図る取り組みを重ね、利用者の増加に積極的に取り組んでいる。
- 2 自転車運転免許証制度について関係機関・団体と連携し、その推進に努めている。また、参加者や関係者からも高い評価を得ている。
- 3 管理運営体制において市民ボランティアの協力等により人件費を抑制している。また、職員に自転車安全教育指導者資格を取得させているなど、質の向上がなされている。
- 4 利用者アンケートによる調査結果では、スタッフの対応が高く評価され、再来場を希望する人の多さが目立っている。
- 5 環境意識の高まり等により、今後、自転車の利用者が増加することが予想される中、自転車のルールやマナーの徹底が求められる。したがって、自転車の交通安全教室の重要性が高まってくるため、実施回数の増加とともに、高齢者などすべての世代を対象とした取り組み、子どもたちが自転車運転免許証を取得したくなるような工夫等、内容の充実を図ることが重要である。